

就業支援実践研修のご案内

「就業支援実践研修」は、令和7年度より「雇用と福祉の分野横断的な基礎的知識・スキルを付与する研修（基礎的研修）」を含む新たな研修体系へ移行するため、令和6年度で終了します。

ねらい・対象者

地域障害者職業センターでは、労働、福祉、医療・保健、教育等の分野で障害のある人たちの就業支援を担当している方（2年以上の実務経験をお持ちの方）を対象とし、障害別（精神障害、発達障害、高次脳機能障害）の就業支援に関する実践力を修得していただくための「就業支援実践研修」を全国14エリアで行っています。

皆さまの受講を心からお待ちしています。

受講料無料

※この研修は「就労支援関係研修修了加算」の対象ではありません。

実施コース・日程等

■ コース別講座は、[精神障害コース](#)、[発達障害コース](#)、[高次脳機能障害コース](#)の3つから選べます。

実施コース (定員)	日 程	申込受付期間	会 場
精神障害コース (20名)	令和6年11月29日(金) 10:00～16:50	令和6年9月20日(金) ～10月24日(木)	(会場名)栃木障害者職業センター (住所)栃木県宇都宮市陸町3-8
発達障害コース (20名)	令和6年12月6日(金) 10:00～16:50	令和6年9月24日(火) ～10月25日(金)	(会場名)群馬障害者職業センター (住所)群馬県前橋市天川大島町130-1
高次脳機能障害コース (10名)	令和6年11月22日(金) 10:00～16:50	令和6年9月9日(月) ～10月18日(金)	(会場名)笠間市地域交流センターともべ (住所)茨城県笠間市友部駅前1-10

カリキュラム

- 実務経験を踏まえた演習やグループ討議を主とするカリキュラムになっています。
- 就業支援の実践力修得を図るための2つのポイントを盛り込んでいます。
 - アセスメントの視点や支援ツールの活用
 - 企業への実践的アプローチ

	科目名	講師	実施内容
共通 講座	企業へのアプローチ	企業・ 地域障害者 職業センター	【講義・演習】10:00～11:30（90分） 障害者雇用の取組、就業支援者に求めること等の講義 及び企業の視点・ニーズを踏まえたアプローチ方法
コース別 講座	就業支援の実際 ～相談・アセスメント場面にお ける支援技法の活用～	地域障害者 職業センター	【講義・演習】12:30～14:30（120分） インテークや振り返り、職業生活上の課題の把握等の 相談・アセスメント場面における障害特性等に応じた 支援技法・ツールの活用方法
	ケーススタディ	地域障害者 職業センター	【事例検討】14:40～16:50（130分） 地域障害者職業センターの支援事例をもとにしたグ ループでの事例検討

お申込み・お問い合わせ先

■ コース別にお申込み・お問い合わせを受け付けています。
当機構では、下記の通り、ドメインを「jeed.go.jp」に変更しております。旧ドメインでのメールアドレスで送信されないようご注意ください。

[精神障害コース](#) 栃木障害者職業センター

住所：〒320-0865 栃木県宇都宮市陸町3-8

電話：028(637)3216 E-mail: tochigi-ctr@jeed.go.jp

[発達障害コース](#) 群馬障害者職業センター

住所：〒379-2154 群馬県前橋市天川大島町130-1

電話：027(290)2540 E-mail: gunma-ctr@jeed.go.jp

[高次脳機能障害コース](#) 茨城障害者職業センター

住所：〒309-1703 茨城県笠間市鯉淵6528-66

電話：0296(77)7373 E-mail: ibaraki-ctr@jeed.go.jp

※裏面またはホームページに掲載している受講申込書に必要事項を記入し、法人・施設の長から電子メールでお申し込みください。電子メールでのお申込みが難しい場合はご連絡ください。

（個人でのお申込みは受付けておりません。）

※他エリアの方も受講できますが、当エリア（*エリアを構成する都道府県名を記載）の方が優先となります。

※定員を超える場合は、複数名のお申込みをされた機関に対して人数の調整をすることがあります。またやむを得ずお断りをすることがあります。あらかじめご了承ください。

■ 全国の日程等詳細はこちら。

就業支援実践研修

検索